

# 人口減少・高齢化時代における地域コミュニティの現況調査アンケート

令和3年6月 実施

青森県企画政策部地域活力振興課

上北地域県民局地域連携部

人口減少・高齢化が進む中、地域の助け合いの基盤である町内会等の地域コミュニティの役割は、今後ますます重要になることが想定されます。

そこで県では、今後の施策の参考とするため、県内6圏域に所在する全町内会・自治会・行政区等(以下、「町内会」という。)を対象に、標記アンケートを実施することとしました。

お忙しいところ恐れ入りますが、回答へのご協力をお願い申し上げます。

なお、回答は原則として、町内会の代表者をご記入ください。役員会等にお諮りいただく必要はございませんので、個人として普段お感じになっていること等を率直にご回答ください。

■ 以下にご回答いただいた方のお名前等をご記入ください。

	町内会名		所在市町村
記入者	年齢		町内会 での役職
	性別		
	現在の町会会区域への居住年数(当てはまるもの1つに○をしてください。)		
	1.5年未満	2.5年以上10年未満	3.10年以上
	職 業(当てはまるもの1つに○をしてください。)		
	1. 農業、2. 林業、3. 漁業、4. 自営業、5. 会社員、6. 公務員・団体職員、7. パート・アルバイト、8. 専業主婦(夫)、9. 学生、10. その他( )、11. 無職		

## 町内会の基礎的情報について

Q1 町内会の区域に所在する世帯数と、加入世帯数を教えてください。(わかる範囲で記入)

所在世帯数	世帯	加入世帯数	世帯
-------	----	-------	----

Q2 性別、年齢別に町内会の役員数を教えてください。(人数を記入。不明な場合は「その他」)

	30代	40代	50代	60代	70代	80代	その他	合計
男性役員								
女性役員								

Q3 町内会の所在エリアについて、最も当てはまるもの1つに○をしてください。

1	住宅密集地	
2	商業地帯	
3	農業地帯	
4	漁業地帯	
5	その他( )	

Q4 結成時期について、当てはまるもの1つに○をしてください。

1	1940年代以前	
2	1950年代	
3	1960年代	
4	1970年代	
5	1980年代	
6	1990年代	
7	2000年代	
8	2010年代	
9	わからない	

Q5 10年前(2011年)と比べた町内会・自治会への住民の加入状況について、当てはまるもの1つに○をしてください。(主観でけっこうです)

1	かなり増加したと思う	
2	少し増加したと思う	
3	ほとんど増減していない	
4	少し減少したと思う	
5	かなり減少したと思う	

Q6 町内会・自治会に部会や委員会がありますか。当てはまるもの全てに○をしてください。

1	役員会	
2	総務部(事務局)	
3	広報部	
4	防犯防災部	
5	交通安全部	
6	環境(衛生)部	
7	厚生部	
8	福祉部	

9	文化部	
10	体育部	
11	女性(婦人)部	
12	敬老部	
13	青少年部(子ども育成会青年部等)	
14	街灯管理部	
15	除雪部	
16	その他( )	

Q7 役員の選出方法について、当てはまるもの1つに○をしてください。

1	総会で直接投票	
2	選考委員会等で推薦し総会で決定	
3	輪番制(持ち回り)	
4	役員の中からの互選	
5	その他( )	

Q8 会長の任期について、当てはまるもの1つに○をしてください。

1	1年任期	
2	2年任期	
3	3年任期	
4	任期なし	
5	その他( )	

Q9 令和2年度決算額について

収入	万円
支出	万円

町内会・自治会の運営(加入方法、会費の回収、情報発信等)に関すること

<組織への加入方法に関すること>

Q10 新規加入希望者の入会手続きの方法について、当てはまるもの1つに○をしてください。

1	決めている	
2	決めていない	

Q11 新規加入希望者が加入方法を知る方法について、当てはまるもの1つに○をしてください。

1	紙媒体の加入手続き資料を作成し、集会所に設置している	
2	紙媒体の加入手続き資料を作成し、地域にある掲示板等に掲示している	
3	紙媒体の加入手続き資料は作成しているが、どこにも設置していない	
4	インターネット上で公開している	
5	市町村に周知をお願いしている	
6	特に何もしていない	
7	その他( )	

<会費(町内会費)に関すること>

Q12 町内会費を徴収していますか。当てはまるもの1つに○をしてください。※徴収している場合、①集金方法と②徴収の頻度について、当てはまるもの全てに○をしてください。

1	徴収している	
2	徴収していない	

<徴収している場合>

①集金方法

1	班長等が会員宅に個別訪問し、現金で回収している	
2	会員に町内会長や班長宅に現金を持参してもらっている	
3	会員に町内会・自治会名義の口座に振り込んでもらう	
4	その他( )	

②徴収の頻度

1	月払い	
2	年払い	
3	その他( )	

Q13 町内会費を徴収する上で、困っていることについて、あてはまるもの全てに○をしてください。

1	現金での回収に時間がかかっている	
2	現金での回収が非効率である	
3	回収した現金の管理が負担である	
4	今よりも効率的な回収方法に見直したいが、具体の方法がわからない	
5	その他( )	
6	特に困っていることはない	

<会費(入会費)に関すること>

Q14 入会費を徴収していますか。当てはまるもの1つに○をしてください。  
※徴収している場合、①集金方法について、当てはまるもの全てに○をしてください。

1	徴収している	
2	徴収していない	

<徴収している場合>

①集金方法

1	班長等が入会希望者宅に個別訪問し現金で回収している	
2	入会希望者が町内会長に現金を持参する	
3	入会希望者に町内会・自治会名義の口座に振り込んでもらう	
4	その他( )	

<町内会・自治会役員の報酬に関すること>

Q15 役員に手当(お礼報酬的なもの)や活動費を渡していますか。当てはまるもの1つに○をしてください。

1	渡している	
2	渡していない	

<活動等の情報共有・伝達に関すること>

Q16 町内会・自治会の活動情報等(市町村の広報配布含む)の会員間での情報共有・伝達の方法について、当てはまるもの全てに○をしてください。

1	会員同士で回覧板を回している	
2	広報誌の配布を外注し、会員宅に届くようにしている	
3	独自のホームページを開設し、そこに情報を掲載している	
4	SNS(twitter、facebook、LINE等)を活用している	
5	メールを活用している	
6	町内会館などの集会施設に情報を掲示している	
7	市町村のホームページに活動情報を掲載してもらっている	
8	総会や打合せ会議を開催して、そこで情報を共有している	
9	その他( )	
10	特に何もしていない	

Q17 会員以外の地域住民に町内会・自治会が実施する活動を伝えていますか。当てはまるもの1つに○をしてください。※「1 伝えている」場合、情報伝達の方法について、当てはまるもの全てに○をしてください。

1	伝えている	
2	伝えていない	

<「1 伝えている場合」の情報伝達の方法>

1	紙媒体の情報誌(町内会広報誌)を作成し、回覧版で回覧している	
2	独自のホームページを開設し、情報を掲載している	
3	SNS(twitter、facebook、LINE等)を活用している	
4	メールを活用している	
5	町内会館・集会所などの集会施設に情報を掲示している	
6	市町村に情報(イベントポスターや町内会からのお知らせ)を掲示している	
7	総会や会議等で情報を共有している	
8	その他( )	
9	特に何もしていない	

Q18 情報発信・伝達における困りごとについて、当てはまるもの全てに○をしてください。

1	回覧板の準備(回覧物の整理等)が負担となっている	
2	回覧物が戻ってくるまでに時間がかかっている	
3	回覧物が途中で止まっていることがある	
4	回覧の効果(読まれているかどうか)がわからない	
5	インターネットやSNSなど回覧板以外の、情報発信・伝達をしたいが、どうしたらよいかわからない	
6	町内会館・集会所などの集会施設への掲示の効果がわからない	
7	未加入者に対して情報を発信したいがどうしたらよいかわからない	
8	その他( )	
9	特にない	

Q19 総会への地域住民の参加状況について、当てはまるもの1つに○をしてください。  
(主観でけっこうです)

1	役員だけ参加している	
2	役員のほか1割以上2割未満の住民が参加している	
3	役員のほか2割以上5割未満の住民が参加している	
4	5割以上の住民が参加している	
5	その他( )	

Q20 町内会・自治会の運営方法や活動内容の決め方について、当てはまるもの1つに○をしてください。※  
「2. 会員以外の地域住民の意見も聞いて決めている。」場合、意見を集める方法について、当てはまるもの全てに○をしてください。

1	会員の意見を聞き決めている	
2	会員以外の地域住民の意見も聞いて決めている	
3	毎年、前年と同じ取組を継続している	
4	その他( )	

<会員以外の住民の意見を集める方法>

1	地域住民へのアンケート調査を実施して意見を集めている	
2	座談会等を開催して意見を集めている	
3	総会等の会議に出席してもらい意見を聞いている	
4	その他( )	

**町内会での取組等について**

Q21 回答者自身が思う町内会・自治会活動を行うことのメリットについて、当てはまるもの全てに○をしてください。

1	顔見知りが増え、隣近所の住民との良好な関係につながる	
2	防犯に強い地域になる	
3	防災に強い地域になる	
4	地域の情報が入手しやすくなる	
5	子ども達の安全・安心な生活環境が整備される	
6	高齢者の安全・安心な生活環境が整備される	
7	若い世代(働く世代や子育て世代)の安全・安心な生活環境の整備につながる	
8	その他( )	
9	特にない	

**地域での問題の発生状況について**

Q22 あなたの町内会がある地域の問題について、それぞれ番号を記入してください。

①発生している…10個まで ② ①のうち深刻なもの…3つまで ③ ①のうち対策を取りたい…3つまで

		①	②	③
生活基盤	1 集会所・公民館等の維持が困難			
	2 道路・農道・橋梁の維持が困難			
	3 小学校等の維持が困難			
	4 上下水道等の維持が困難			
	5 住宅の荒廃(老朽家屋の増加)			
産業基盤	6 共同利用機械・施設等の維持が困難			
	7 用排水路・ため池等の荒廃			
	8 耕作放棄地の増大			
	9 不在村者有林の増大			
	10 働き口の減少			
自然環境	11 森林の荒廃			
	12 河川・地下水等の流量変化の拡大			
	13 河川・湖沼・地下水等の水質汚濁			
	14 里地里山など管理された自然地域での生態系の変化			
災害	15 土砂災害の発生			
	16 洪水の発生			
	17 獣害・病虫害の発生			
地域文化	18 神社・仏閣等の荒廃			
	19 伝統的祭事の衰退			
	20 地域の伝統的生活文化の衰退			
	21 伝統芸能の衰退			
景観	22 棚田や段々畑等の農山村景観の荒廃			
	23 茅葺集落や生垣等の集落景観の荒廃			
	24 (市街地内の)低未利用地の増加			
	25 ごみの不法投棄の増加			
住民生活	26 空き巣被害等の犯罪の増加			
	27 冠婚葬祭等の日常生活扶助機能の低下			
	28 災害時における相互扶助機能の低下			
	29 低未利用施設周辺的环境悪化			
	30 空き家の増加			
	31 公共交通の利便性の低下			
	32 商店・スーパー等の閉鎖			
	33 医療提供体制の弱体化			
交流等	34 地域住民の一体感や連帯意識の低下			
	35 広報・連絡や寄合の回数の減少			
	36 運動会や収穫祭など町内会で行ってきた行事の減少			
	37 連合町内会などの広域的活動の減少			
	38 住民による地域づくり活動の停滞・減少			
	39 地域外の人との交流活動やイベント等の減少			
	40 地域外からの訪問者の減少			
41 その他( )				

Q23 問題への対応のために特に必要だと思うことについて、番号を記入してください。(3つまで)

1 新規会員や役員のみ手確保	
2 行事、活動等の周知強化	
3 役員負担の軽減	
4 町内会内の合意形成	
5 予算の増加	
6 町内会活動の活性化のための情報収集	
7 その他( )	

**コロナ下で起こっている問題について**

Q24 コロナ下での町内会活動で起こっている問題について、番号をすべて記入してください。

- |    |                                |
|----|--------------------------------|
| 1  | 意思決定を行う会議等が対面で開催できない           |
| 2  | 感染症対策等に対する住民の意見調整が難しい          |
| 3  | 事業を執行する際の三密への配慮等、執行上の負担が増えた    |
| 4  | 拠点施設の利用制限等による活動場所の確保が難しい       |
| 5  | オンラインやWeb活用のノウハウ不足             |
| 6  | メンバー自身の活動自粛等による担い手不足           |
| 7  | 地域活動の中止等によるボランティア人材の活動離れ       |
| 8  | 交流活動の制限等による担い手の発掘・育成機会の減少      |
| 9  | 活動自粛等による組織内のコミュニケーション・連携不足     |
| 10 | 関係機関も活動が停滞したため、情報共有や活動の連携が難しい  |
| 11 | 外部講師を招くなど、他団体や地域との学び合いの場を持ってない |
| 12 | その他( )                         |


**町内会への若い世代(20~50代)の参加について**

Q25 若い世代の町内会への参加促進は、各町内会共通の課題だと思います。

あなたの町内会での若い世代(20~50代)の参加について、教えてください。

① 若い世代は町内会にどれくらい関わっていますか。(それぞれ1つに○)

人数	1	とても多い	
	2	多い	
	3	少ない	
	4	とても少ない	

関わり	1	とてもよく関わっている	
	2	少し関わっている	
	3	あまり関わっていない	
	4	ほぼ関わっていない	

② (①で3または4の場合)その要因は何だと思いますか。(3つまで番号を記入)

- |   |                 |
|---|-----------------|
| 1 | 近所付き合いがわずらわしい   |
| 2 | 地域のことに無関心       |
| 3 | 町内会・自治会のことに無関心  |
| 4 | 時間を確保できない       |
| 5 | 負担が増えることを心配している |
| 6 | 会費を払いたくない       |
| 7 | わからない           |
| 8 | その他( )          |


③ 町内会の活性化のために、若い世代が町内会に関わることは必要だと思いますか。(1つに○)

- |   |           |  |
|---|-----------|--|
| 1 | とても必要だと思う |  |
| 2 | 必要だと思う    |  |
| 3 | どちらとも言えない |  |
| 4 | あまり必要でない  |  |
| 5 | まったく必要でない |  |

④ (③で1または2の場合)参加促進のために何が必要だと思いますか。(3つまで番号を記入)

- |   |                   |
|---|-------------------|
| 1 | 町内会活動を積極的に情報発信する  |
| 2 | 加入に向けた勧誘活動を積極的に行う |
| 3 | 町内会役員負担感を軽減する     |
| 4 | 各活動の負担感を軽減する      |
| 5 | 役員を選任方法を見直す       |
| 6 | 町内会運営を根本的に見直す     |
| 7 | わからない             |
| 8 | その他( )            |


地域の若い世代が、町内会・自治会と協力し、よりよい地域に向けて活動していくことへの考えについて、当てはまるもの1つに○をしてください。また、その理由について、当てはまるもの全てに○を付けてください。

(考え)		(理由)	
1 若い世代も地域に関わったほうが良いし、町内会・自治会にも加入したほうが良い。		1	今後も組織が持続していくためには、しっかりと加入して活動したほうが良いと思うから
		2	加入していないと、協力や連携が具現化できないと思うから
		3	役員や会員の負担軽減になると思うから
		4	若い世代の意見を反映しやすくなると思うから
		5	日頃から情報共有が可能になると思うから
		6	その他( )
2 若い世代も地域に関わったほうが良いが、町内会・自治会に加入する必要はない。		1	加入していなくても、若い世代の力が必要なときは、地域のために協力しあえる関係性があるから
		2	加入していなくても、町内会・自治会の運営や実働に支障はないから
		3	若い世代は忙しい人が多いと思うし、強制できないから
		4	その他( )
3 若い世代は地域に関わる必要はないが、町内会・自治会には加入したほうが良い。		1	自分達で、必要な活動は考えられるが、実働する人手が不足しているから
		2	会員以外に情報共有する仕組みがないから
		3	地域活動に関与していなくても、形式的に加入していることも大事だと思うから
		4	その他( )
4 若い世代は地域に関わる必要もなく、組織に加入する必要もない。		1	地域のことは、自発的に組織に加入したい人だけで、加入している人のためだけにすれば良いと思うから。
		2	任意組織であり、未加入世帯の関与も加入促進も私達が考える必要はないと思うから。
		3	その他( )



**行政との協働について**

Q27 お住まいの市町村の町内会活動等の支援策や支援体制を知っていますか。当てはまるもの1つに○をしてください。

1 知っている	
2 知らない	

Q28 町内会の課題解決や活性化に向けて、具体的に取り組んでみたいことはありますか。(1つに○)

1 ある	
2 ない	

(ある場合)内容を教えてください。

Q29 今後町内会・自治会運営に役立つ勉強会等が開催された場合、参加を希望されますか。当てはまるもの1つに○をしてください。

1 希望する	
2 希望しない	

**地域の展望について**

Q30 あなたの町内会がある地域について、20年後の展望を聞かせてください。(1つに○)

1 大いに活性化している	
2 活性化している	
3 現状を維持している	
4 活動が低迷している	
5 存続が難しくなっている	
6 わからない	

Q31 10年前(2011年度)に比べ、地域の現状(人口減少や少子高齢化等)がどのように変化しているか知っていますか。当てはまるもの1つに○をしてください。

1 知っている。	
2 知らない。	

Q32 今後も町内会・自治会の活動は必要だと思えますか。当てはまるもの1つに○をしてください。

1 必要だと思う。	
2 不要だと思う。	
3 わからない	

Q33 自分達が加入している町内会・自治会について、将来どのような組織でありたい(あってほしい)と考えていますか。当てはまるもののうち上位5つまでに○をしてください。

1	会員の暮らしに役に立つ活動ができる組織	
2	加入していない地域住民も参加したいと思える活動ができる組織	
3	高齢者の安全・安心な暮らしを応援できる組織	
4	子ども達の安全・安心な暮らしを応援できる組織	
5	様々な世代の関係が良好となる活動ができる組織	
6	地域全体で子ども達の成長を応援できる組織	
7	高齢者が元気で活躍している組織	
8	市町村や学校等と協働して、地域の維持・発展のために活動する組織	
9	今のままで良い	
10	その他( )	

Q34 Q33で回答した組織になるためには、どのような取組が大切だと思いますか。当てはまるもの全てに○をしてください。

1	会員同士の話し合いの機会を充実させること。	
2	会員以外の地域住民の考えや意見を知る機会をつくっていくこと。	
3	町内会・自治会活動の情報を積極的に発信すること。	
4	地域の次世代(働く世代や子ども達)の組織への加入を促していくこと。	
5	地域の次世代(働く世代や子育て世代)が組織に加入しなくても、意見やアイデアを取り入れていくこと。	
6	組織や役員になることで発生する負担の軽減等、若い世代も関わりやすい組織運営づくりを考えていくこと。	
7	地域住民に対して地域活動の重要性を理解してもらうための、意識啓発をしていくこと。	
8	活動に応じた報酬を充実させること。	
9	他団体(学校大学生企業NPOなど)との連携をすること。	
10	特に何もする必要はない。	
11	その他( )	

その他

Q35 あなたの町内会の良いところや自慢など、この機会に県に伝えたいことを教えてください。

アンケート調査は以上です。返信用封筒に入れて、**7月9日(金)まで**に下記宛先までお送りください。

【送付先】〒030-0956 青森市赤坂2-1-22 ハートエンジニアオフィス株式会社

また、本アンケートへのお問合せは、下記までお願いします。

青森県上北地域県民局地域連携部 地域支援チーム 0176-22-8194

青森県企画政策部地域活力振興課 生業・地域活性化グループ 017-734-9075

ご協力いただき、誠にありがとうございました。